

出光興産 法務部ご紹介

出光興産株式会社

出光興産 法務部

～法務部～

執務場所：Otemachi One（大手町）

法務部員 27名

（うち、派遣社員 2名）

（他、弁護士事務所からの業務支援
3名）

弁護士有資格者 4名（※）

米国弁護士有資格者 2名（※）

（※） 弁護士事務所からの業務支援を除く

弁理士 2名



新 S S ブランド「apollostation」 2021年4月より展開



若手からベテランまで幅広い層のメンバーが所属しています。

法務部

法務第1グループ

- ・ 法務相談、契約書レビュー
(コーポレート部門担当)
※例えば、経理財務部、広報部、経営企画部等
- ・ 株主総会・取締役会事務局
- ・ 部内管理業務

法務第2グループ

- ・ 法務相談、契約書レビュー
(技術関連部門担当)
※例えば、潤滑油部、製造技術部、知的財産部等

法務第3グループ

- ・ 法務相談、契約書レビュー
(第1、第2グループ以外の部門担当。
主に販売部門)
※例えば、販売部、石炭・環境事業部、
原油・海外事業部等

グループは分かれているものの、ほとんどの部員がグループ横断的に複数の部署を担当しています。

出光興産法務部の業務①

- ・ 契約書の起案、レビュー、交渉支援
- ・ M&A等のプロジェクト支援
- ・ 法務相談（契約書に限らない）
- ・ 訴訟・係争対応

法務相談

- ・ 株主総会運営
- ・ 取締役会運営
- ・ 社内規程管理、自社株式管理

組織法務

法務教育

- ・ 独占禁止法・海外競争法、下請法、景表法、個人情報保護法や金融商品取引法（インサイダー規制・情報開示）等に関し、全社向け又は部室向けに研修会等を主催する。

出光興産法務部の業務②

- 新規ビジネス、プロジェクトのアイデアレベルの段階や問題発生の兆しレベルの段階から、案件に関与する
 - 最初期の段階から何かを作り上げる・解決する方法を、当事部門と一緒に議論しながら考えることが多い。
- ビジネスやプロジェクトの実行後や問題解決後(場合によっては、これらの失敗後)も、継続的に案件に関わる
 - 成功にも失敗にも最後まで付き合う！
- 会社の事業に係る法的事項に広く対応することが求められる
 - ある意味、「何でも屋」になることが求められる！
- 「具体的に何をすれば良いか？」といったソリューションまで提示することが求められる
 - 当事者意識を持って考えることが重要！（同時に客観的かつ冷静な視点が期待される）
- 経営（意思決定）に近いところで業務を行う
 - 社長やその他の役員と直接議論したり、法務としての意見を述べたりすることも多い。

企業内で働くということ

■ 法務部の役割（出光興産の場合）

法務部は、当社の各事業部門（グループ会社含む）の活動が、法令や契約と整合性をもって適正に行われ、健全な発展ができるように、**事業部門のあらゆる法的業務を、ビジネスパートナーとしてサポートすることがその役割です。**また、株主総会・取締役会の運営等を通じて、**会社の意思決定をサポートする**役割も担っています。

■ 企業で働くことの特徴

- ・当事者として事業・意思決定に関与
（問題の発生から解決まで関与し、事業の発展に寄与することができる）
- ・予防/戦略法務が中心
（近時は事業の推進・成長に貢献するための経営法務も求められる）
- ・法律だけでなく企業人として幅広い分野の知見を得ることができる
（多様な事業分野・ビジネスへの理解が求められる）

出光興産法務部ではこのような人材を求めています！

■ 自己を成長させる人材

- ・ 自ら挑戦し、周囲と切磋琢磨する中で、自己を成長させる人材

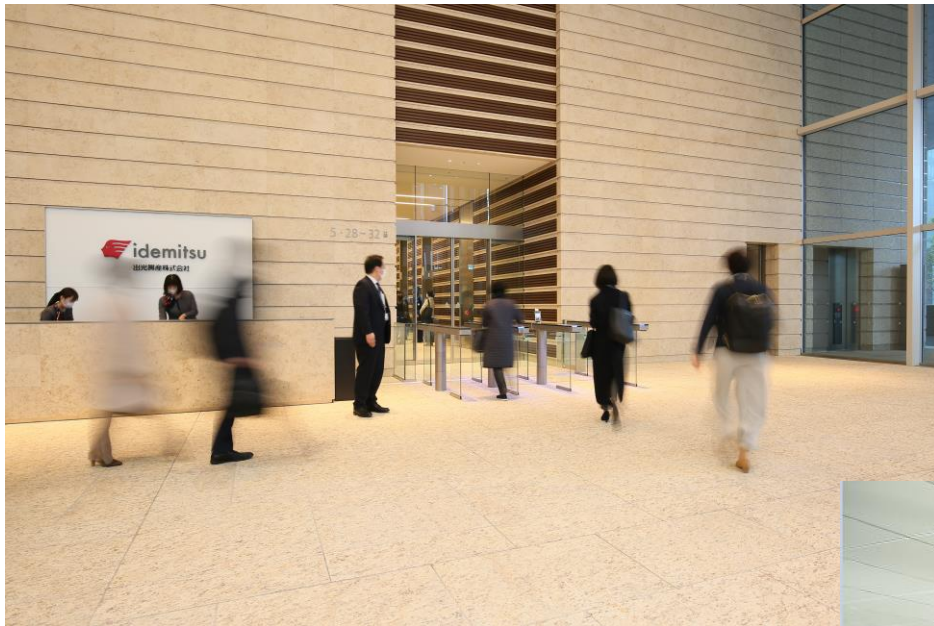
■ 新たな価値を共創する人材

- ・ 多様性を尊重し、人を活かし育てることで、新たな価値を共創する人材

■ 環境・社会に貢献する人材

- ・ 変化を先読みし、柔軟性をもって、サステナブルな環境・社会に貢献する人材

新社屋 Otemachi One のご紹介



1階受付・エントランス

執務スペース



新社屋 Otemachi One のご紹介



カフェテリア（社員食堂）

休憩スペース



採用情報（2022年度）

法務専門職採用 採用情報（2022年度）

- ✓給与（求人票参照）
- ✓弁護士会費用の負担
登録費用（自己負担）、会費（会社負担）
- ✓入社時期：**2023年4月or2024年**
- ✓入社後の配属先
1年程度他部署を経験後、法務部勤務
- ✓弁護士会の活動：可
- ✓国選事件：受任可
- ✓海外留学制度の有無：有
- ✓海外駐在の可能性：希望に応じて有
- ✓法務部以外への異動の可能性：希望に応じて有

★応募資格：法科大学院修了者であり、職務経験のない者（新卒採用）

法務専門職採用 選考フロー（2022年度）

受検希望（エントリー）受付

※求人票記載の指定メールアドレスに連絡

◆10月31日締切

応募書類提出

※受検希望者に応募書類をお送りします

＜応募書類＞ ◆11月11日締切

- ①エントリーシート
- ②適性検査
- ③大学・大学院の成績証明書
- ④短答式試験の成績
- ⑤自己PR資料

◆11月中予定

書類選考

※合格された方に面接をご案内します。

◆11～12月予定

面接(3回程度)

※2次面接以降は交通費を支給します。

エントリーシートに記載した
資格取得証明の提出

内々定

◆12月予定

※詳細は、求人票をご参照下さい。

ご清聴、ありがとうございました。

